

公益財団法人 武田太加志記念能楽振興財団

令和元年度 第4期 事業計画

令和元年11月1日～令和2年10月31日

(1) 能楽公演事業

- 1 花影会 第47回 令和2年4月19日(日) 於)観世能楽堂
第48回 令和2年10月31日(土) 於)観世能楽堂
- 2 能 能11 令和元年11月27日(水) 於)観世能楽堂
- 3 謡初め 令和2年1月6日(月) 於)武田修能館
- 4 承り/華宝会 令和2年7月12日(日) 於)宝生能楽堂

(2) 玄人研修事業

- 1 稽古能 5回程度 於)武田修能館
- 2 能面、能装束の研修 月1回程度 於)武田修能館

(3) 普及啓蒙事業

- 1 学生向けワークショップ
公益信託 稲生雅治・恵子能楽振興基金
「平成31年度 東京都小中学校 能楽講座」令和2年1～3月 於)武田修能館/各学校
- 2 能茶会
年2回 令和2年春秋開催予定 於)武田修能館
- 3 能面、能装束の公開
年2回 令和2年春秋開催予定 於)武田修能館
- 4 復興支援事業
熊本地震復興支援事業 能楽講座 令和元年11月
於)県内小中学校及び高齢者施設

(4) 面装束管理事業

- 1 能面、能装束の貸し出し 随時
- 2 能面、能装束の修繕 随時
- 3 虫干し 夏季1回

(5) 修能館管理事業

- 1 武田修能館の貸し出し 随時
- 2 武田修能館の維持管理 随時

その他

公演事業の集客目標を達成出来るような広報宣伝活動に努め、また、普及啓蒙事業のうち能茶会並びに能面、能装束の公開の参加者を公演事業へ導けるように、開催時期とテーマを工夫した企画制作を行う。そして事業収入、賛助会費、及び寄付金による収益構造の定着化とバランスを意識した経営基盤づくりを目指す。